



迷い猫

迷
い
猫

BLEACH
GIN × RANGIKU
FAN BOOK No.5 2007 WINTER

毎度の方もはじめましての方もこんにちは。ギン乱にキュンキュンしっぱなしのぶりんと申します。そろそろギン乱萌えを本編で補充したいのですが、現在知りうる限りではギン乱接触は皆無。うおおお、萌ぶりいっず。そんな悶絶絶叫を日々くり返し、また一年が終わるのですね。おおお…来年は何かいい事あるんでしょうか。あるといいなあ。

ええと、今回無謀にもペン入れスルー本となっております。夏コミ終わってから一杯いっぱい目え一杯生活満喫で、こりゃ普段の原稿ベースだったら間違いなく冬コミ間に合わない!と真っ青になりペン入れは断念。なるべく普段のえんぴつ線より丁寧に、かつ慎重に描いたつもりではございますが、「見づらいわボケェ!」と思われましたら本当に申し訳ございません。とにかく冬コミ合わせでいちゃこらやってるギン乱本を出したくてっ。意気込みだけはてんこ盛りなのです。でも必死こいた割には

冬コミ落ちたんですけど

ね♥

…………… OTL

BLEACHで活動始めてから、ギン乱でサークル参加できたの1回ポッキリ。いくら私の属性DMでも、そりゃあないですぜコミケの神様。おうおう。

気を取り直しまして。

サイトの日記で「いちゃつき話止めてシリアスにします!」とかぬかしてたくせに、結局蓋を開ければこれでした。すみませんすみません。

シリアス話も数枚ネーム切ってたんです。イケズ狐の心情を吐露してやる!と気合い入れたらえろ暗くなってしまって。自分は乱菊から離れて行く。それでも乱菊を求めてしまう矛盾に苦悩するギン。そんなお狐様を描いていたら、こっちまでダメージをくらってしまいなかなかページが進まなくなりまして。急遽お気楽話にチェンジと言う経緯でございます。どんだけギンに夢見てんでしょうかね。見てるからこそギン乱にはまった訳だし、と開き直ってみる。うん、妄想したもん勝ちですよ。

描けなかった話は気力が回復したら形にしたいなあと思ってます。某メガネ様にたぶらかされていないであろう学院時代や(多分)、二人の世界しかお互い持ち得なかった子供時代、そっちでも描きたいお話がモリモリありますので、何とか時間を作って妄想したいです。

ご挨拶が長くなりましたが、少しでもギン乱好き様の萌の補充になりますように。

ぶりん



部屋の襖を
開けると

眼下に写るは
眠れる美女



あーっ
やっつ
帰って
きたあーっ



ん

きん

単なる
酔っ払い



フン



—で
こんな
時間に
どしたん



なあ〜によ
自分なんか
お構いなしに
あたしの所に
来るくせにさ

や、今夜は
確か飲み会
入ってたんと
ちやうかな思て



銀色に光る
月を見てたら

なんかあんたを
思い出しちゃって

つまり
僕に会いとう
なった
言う訳や

違うわよ

飲み足り
ないから
寄っただけ

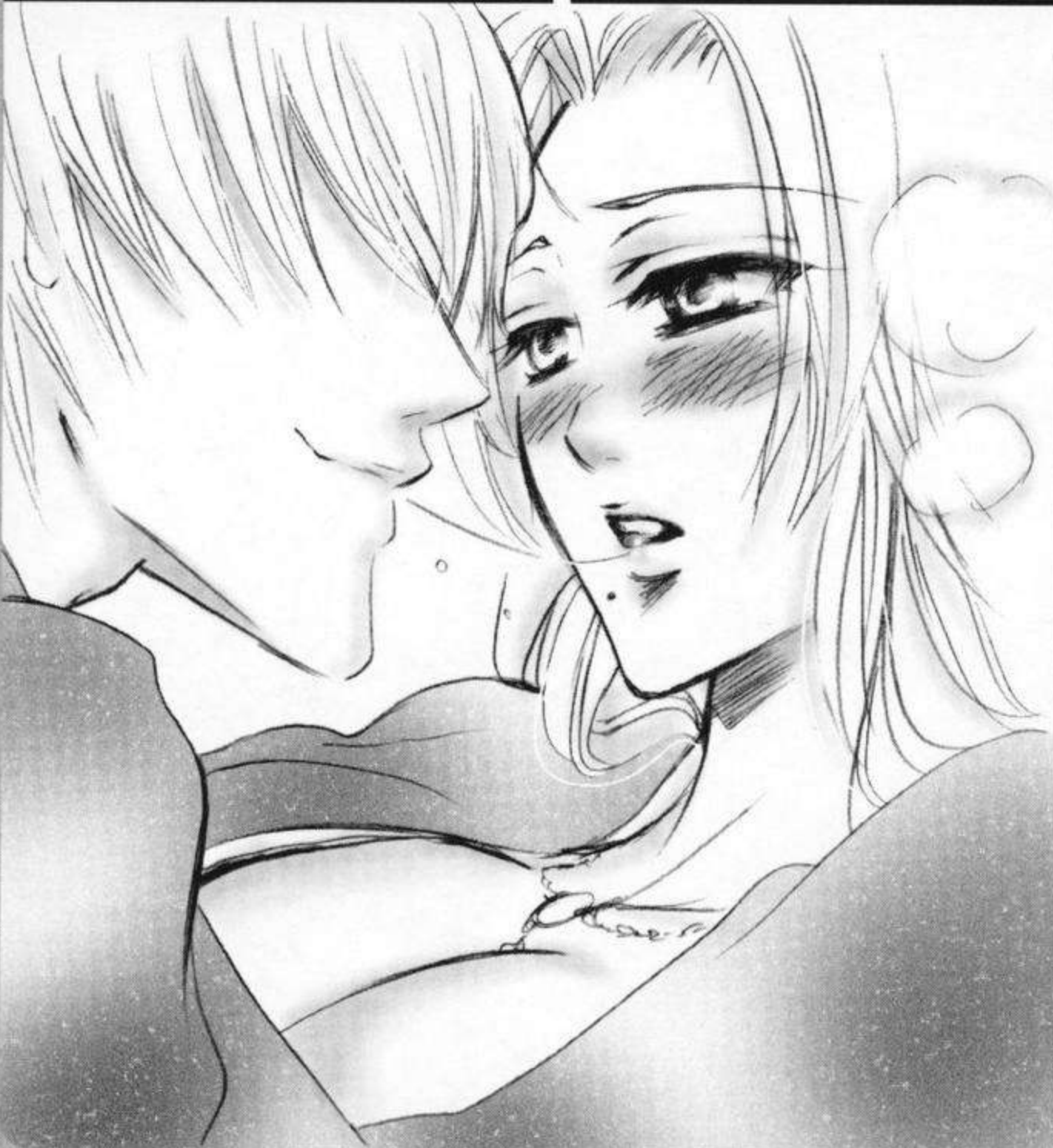
さよかあ

っ



こーいう事
する為に
来たんじゃない
なくて

いふ



ん

んん

足りひんの

ホンマは
お酒やのうて
ボクやろ？

そんな
事…

あっ

素直ちやうなあ
乱菊は

体はこないに
正直やのに



ほなホンマは
何が欲しいん？

ちやんと言わな
あげへんよ？

ん…ん

ん？
何？

……い

……

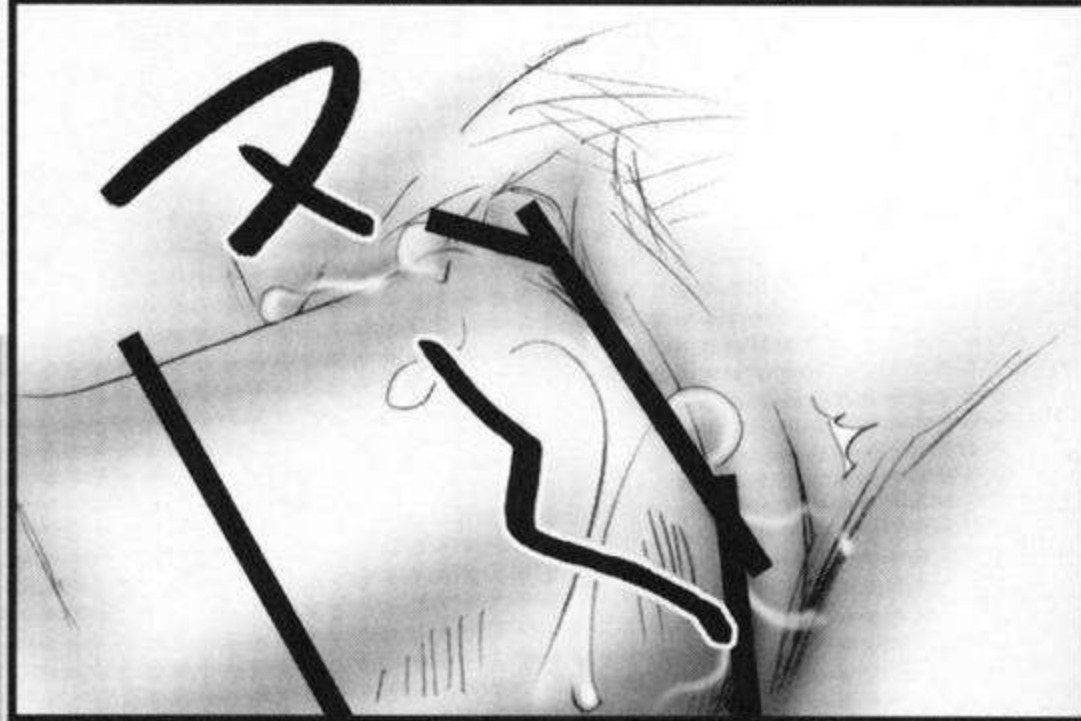
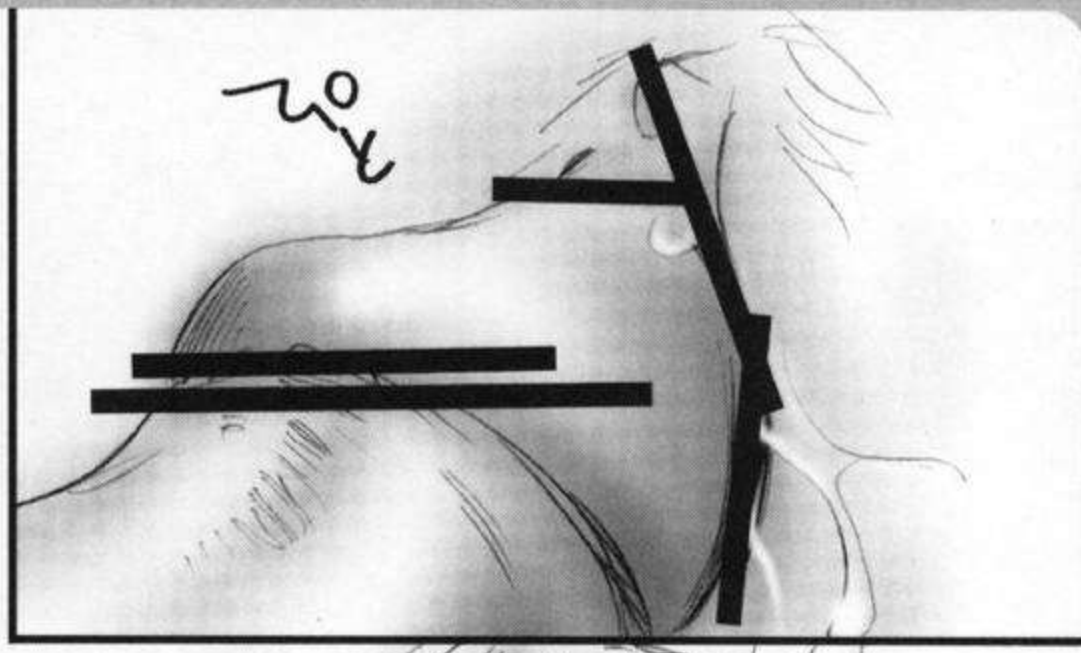
……

……ギンが…
…欲しいの

上出来や

ご褒美、
ぎよーさん
あげな
あかな

ん







フロン

けど

もうイッて
しもたん

あひゃ

あっ

あ
ん
ん

あ
ん
ん



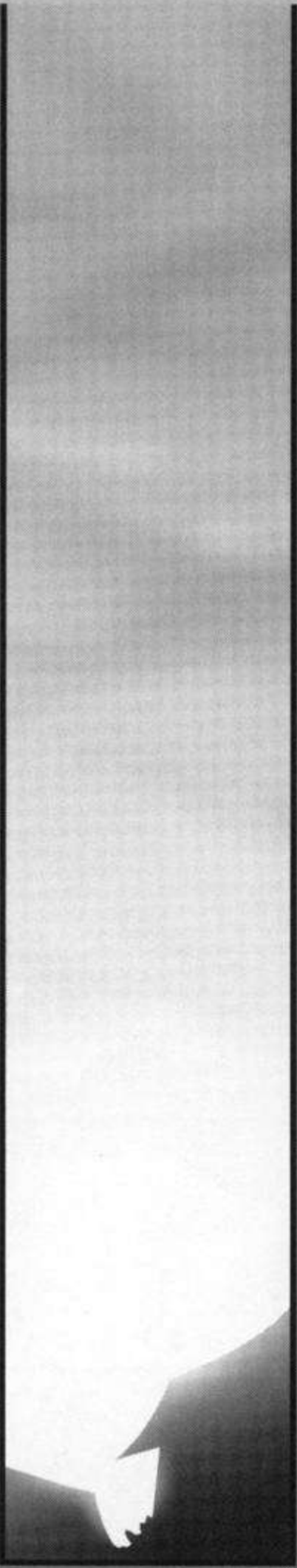
もっ
と
欲
しい
や
ろ
う
？

ズ
ズ
ズ

あ
あ
あ











誰かさんに何べんも
おねだりされて
ボク
大変やったんやで



おねだり
くて…

ホレを証拠に

あっ

お

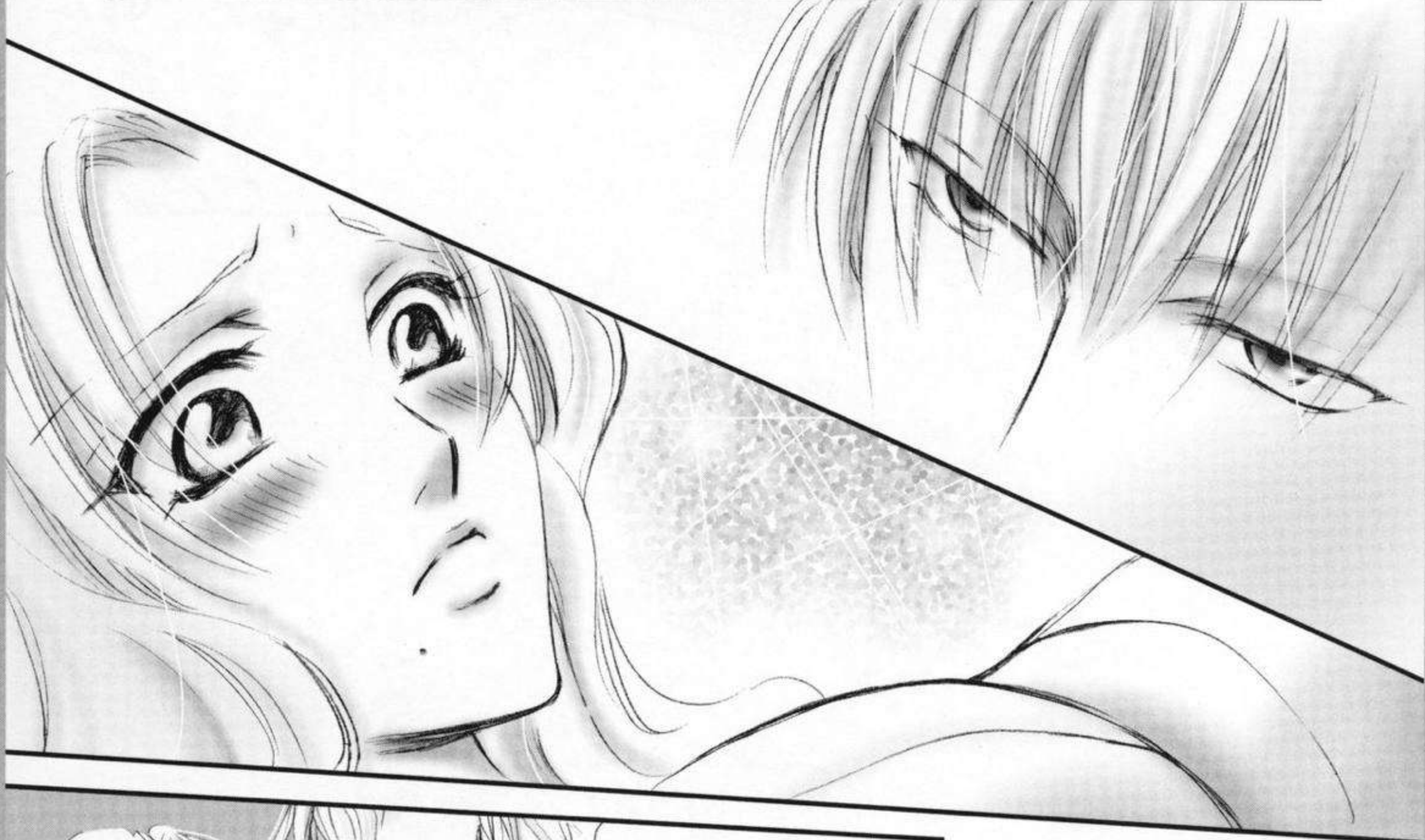


あん

ノロ…

ちゅく

ちゅく
ん





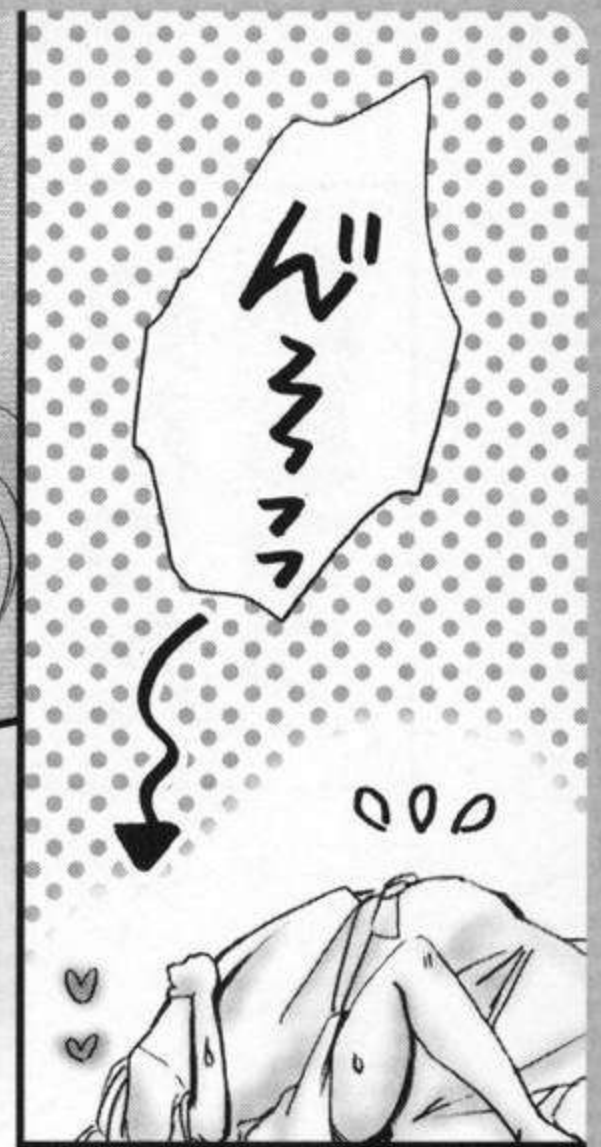
あんたは今日
仕事じゃないの？

こらっ

休みや

おつ
お風呂行きたい
んだけど

後だし



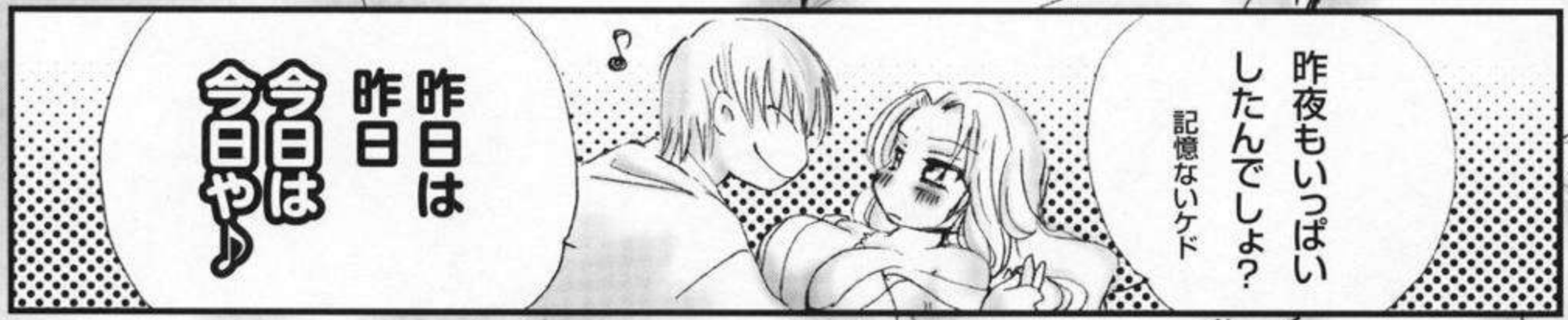
ぐんぐんぐん

〇〇〇



せつかく
気まぐれな猫が
迷い込んで
来たんや

た〜っぷり
可愛がらんと



昨日は
昨日は
今日は
今日は

昨夜もいっぱい
したんでしょ？
記憶ないケド

締切ギリギリになって自分の首締めまくってます。なんで最終段階の今、原稿また描いてるんでしょう。ギンが植えて育てたという柿の木。出奔の後に収穫シーズン来たらどーすんだろと心配したら巻末のお話がボンと浮かんできまして。本当なら完成している時期なのに……うああああ。

えと。乱菊酔っぱらい～のお話は、ギンはいつも勝手気ままに乱菊の部屋に忍び込んでてそんなイメージなので、たまには逆のパターンでやってみよう!って所から妄想。忍び込む理由付けは前から考えていたものの、形にはなってませんでした。新刊作成に取り組む前にふと見上げた月明かりがなんとなくギンぽかったので、じゃああの話を合わせてコレにしよう!と。む、無理矢理ですかね??

そもそも原作考えるとこんなにベタベタしてるギン乱ってあり得ないと思います。次第に接点もなくなってたんじゃないかなあ…。昔はすんごく一緒に遊んでたけど、学校離れたら疎遠になった幼なじみって雰囲気。じゃあお前なんでこんな話描いてんと言われたら

妄想しちゃうんだもの。

あの二人が、何とビックリ☆寝食共にした幼なじみ

ってなギン乱背景を想像すると、勝手に脳内スクリーンが上映し始めるんだもの。でも乱菊が色々ギンの事考えたり心配してるとこ見ると、あながち疎遠ではなかった…のかな。言ってる事がもう支離滅裂ですね。

とにかく、今後解明される事を願います。切に。

絵に関しては、あーもう描けば描くほどドン底に落ちますね♪ギンはすこぶるキモかっこイイ男なんだから、もっと上手く表現したいー!そしてそんな歪んだ男に愛されてる乱菊も、もっと女らしくかつ格好良く描きたいー!それより、根本的に絵が上手くなりたいー!(精進します…)

描くのは難しくとも、画力が追いつかなくとも、こいつら最高に大好きです!あ、フォトショ処理している時に色々間違いを見つけちゃいました。そしてすぐさま見なかった事にしました。もし気が付いたとしてもそれは幻覚です。

ギン乱が好き、それだけの情熱で作ったお話ですが、少しでも共感や興味を持って頂ければ命削った甲斐があるもんです。何かありましたら奥付のアドレスやサイトにて一言でも構いませんのでお言葉よろしくです～。しほんだ心の励みになります。

ではでは、できればまた次のギン乱本でお会いできますように……っつ。

ぷりん



おくづけ

■発行日 2007・12・30

■発行元 ぷりんちゅ。

■発行者 ぷりん

■連絡先 URL <http://aiai1783.hp.infoseek.co.jp/>

E-mail bzbz1783@yahoo.co.jp

■印刷 くりえい社様

●18歳未満の購読を禁じます。
●オークション出品の制限はしませんが、開始価格は販売額以下の設定をお願いします。
●営利目的の出品、ご購入はどうかご遠慮ください。
●無断複製、転載禁止

●活動ご案内

サークル**ぷりんちゅ。**は東京、大阪の大きめなイベントにひょっこり出現しております。メインジャンルはBLEACHギン乱とガンダムSEEDアスカガで細々愛あるエロを描いています。2008年の活動も微妙だなあと思いながらコミケは申込してるっばい。意志薄弱でごめんなさい。

ギン乱は親愛なるお姉さまのサークル「Black Cherry」様(現在は白緋・恋ルキ・日番谷中心で活動中)のスペースにお邪魔している可能性大ですので、東京の大きめなイベントにお越しになる際はチェックして頂くと嬉しいです。サイトでも参加状況のアナウンスをしていますので、興味のある方はご確認下さいませ。

業者委託は現在虎の穴様をお願いしています。手数料が発生しますが、お手元に届くのは確実に早いです。お急ぎの方はこちらをご利用下さいませ。サイトでも期間限定で受け付けていますがかなり発送にお時間頂いている現状です。それでもいいよ～ってな方はご利用下さい<(_)>





あらあら

また随分
実ったわね

そうなんですよ
なんで今年に
限って



あ

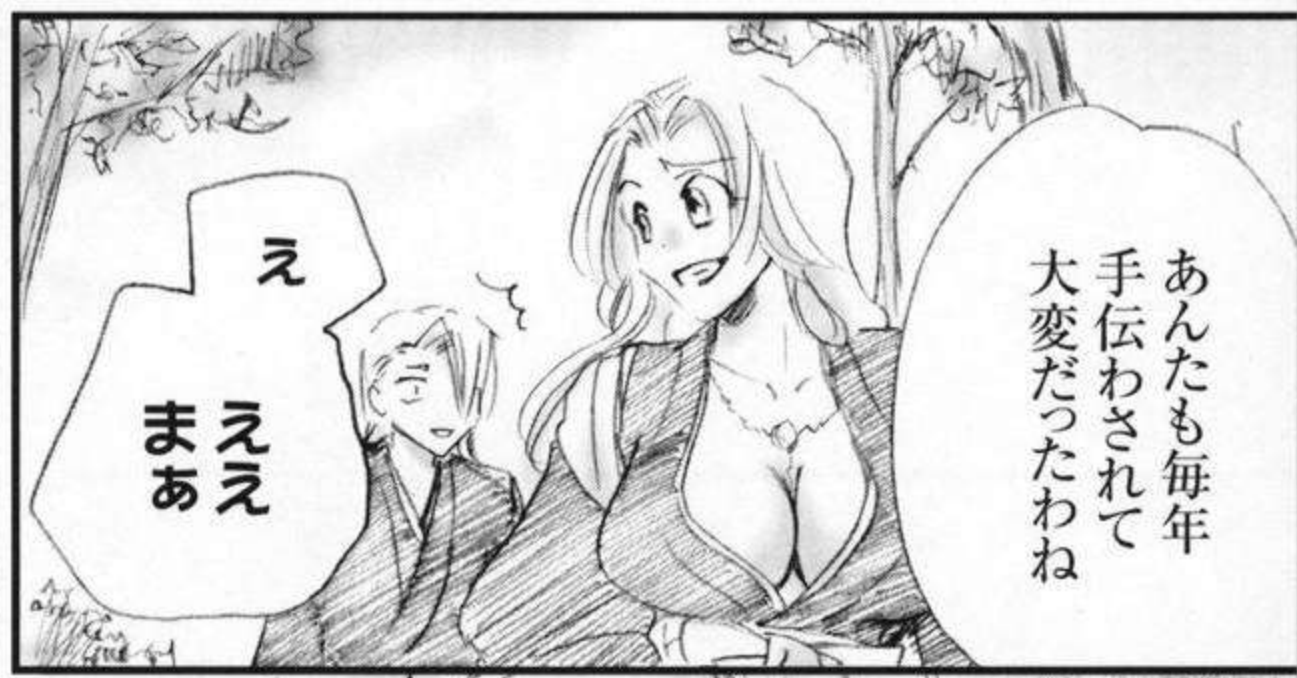
いわよ

ホント

こんなに実ったって
当の主人が
いないのね



.....
そか



あんたも毎年
手伝わされて
大変だったわね

え
ええ
まあ



でも
楽しかったです

おーい
干し柿沢っ山
作ってあいつの分
まで食べさせる!!

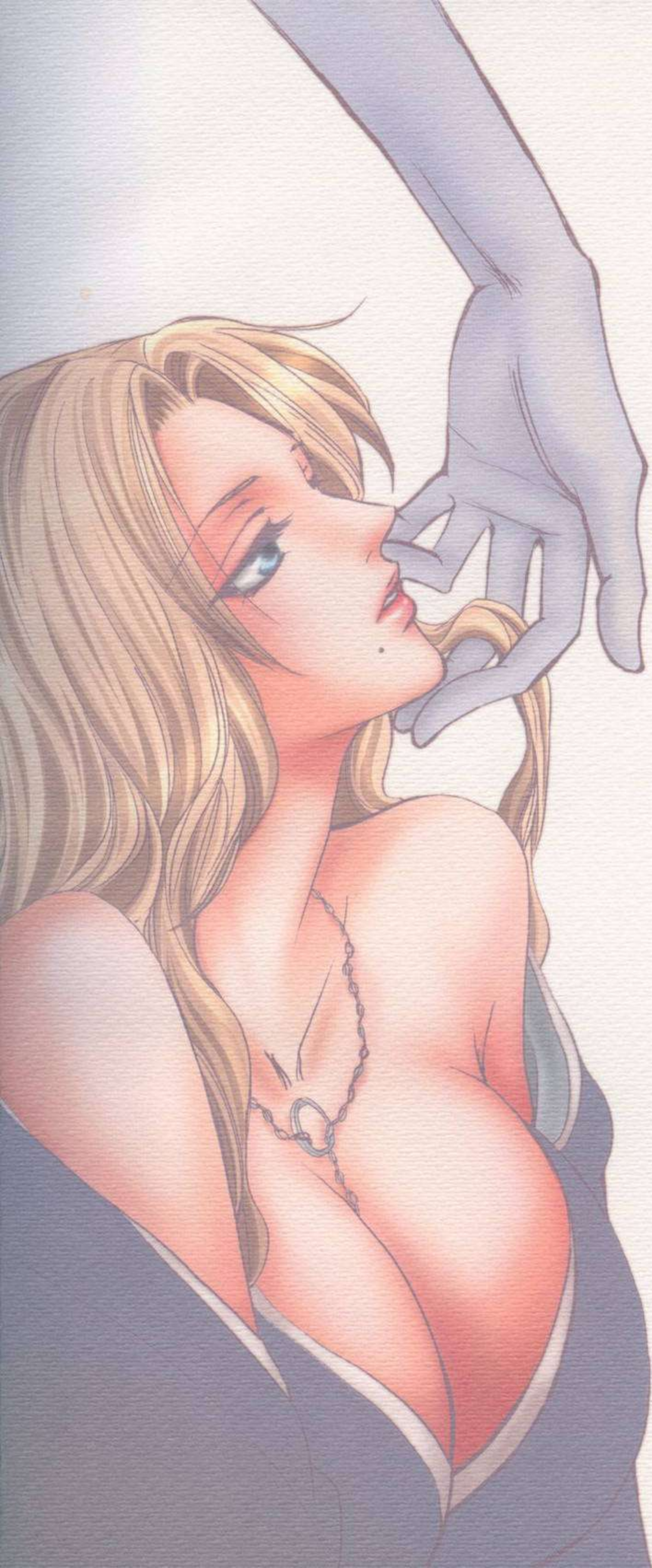
あ、僕干し柿
食べられたいから
採るのがんばります
○○



干し柿苦手
(むしろ嫌い)

げ
もっさい





迷い猫



BLEACH GIN × RANGIKU
FAN BOOK No.5 2008 WINTER • Presented by PRIN